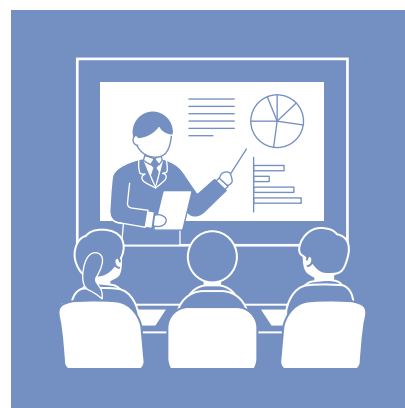


富山の人、企業の元気を応援!

TONIO

2024

- [本年度実施支援施策一覧](#)
- [支援企業実例紹介](#)
- [機構全体組織案内](#)



公益財団法人 富山県新世紀産業機構

各支援策の詳細情報は
HPでCHECK!



公益財団法人富山県新世紀産業機構は、創業・ベンチャー、経営革新、技術開発、販路・流通拡大等、企業経営や事業展開のなかで直面するさまざまな課題に対して、効果的な解決を図るためにワンストップで支援する総合支援機関です。

富山県や産業支援機関等と連携・協働を図りながら、新産業の育成・創出、企業経営の革新、アジア経済交流の推進等、活力ある地域経済の形成と富山県産業の躍進のために事業を展開してまいります。

とやまの企業の元気づくりをワンストップで支援します。

企業の成長段階に応じた
主なサポート体制



準備期間（卵期）
起業人の育成

（創業・ベンチャー）

- 創業チャレンジの支援

創業前後（孵化期）

（資金面等の支援）

- とやま中小企業チャレンジファンド
- 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド



スタートアップ期（鳳雛期）

（研究開発の支援）

- 産学官連携の推進
- 新産業・新技術の創出支援（県・国による研究開発支援事業）
- 富山県ものづくり研究開発センター利用による高度産学官共同研究支援
- 窓口相談の実施



（販路拡大・新商品の開発）

- 大都市圏への販路開拓支援
- アジア経済交流の推進
- 海外展開相談窓口の設置
- 海外市場開拓の支援
- 富山県ものづくり総合見本市
- 広域商談会の開催
- 受発注取引のあっせん・紹介
- 地域資源活用等による新商品・新サービス開発支援
- 新商品・新事業創出支援



3センターによる実施体制 CONTENTS

- P.3 1. 起業家・ベンチャー企業等の支援
- 創業等への支援
 - スモールビジネス・コミュニティビジネスでの創業チャレンジ支援
 - UIターン者に対する創業チャレンジ支援
 - 起業セミナーの開催
 - 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド
- P.4 2. 経営の革新・活性化支援
- 専門家の派遣
 - よろず支援拠点の設置
 - 中小企業の収益力改善、事業再生支援
 - 事業承継・引継ぎ支援
 - 下請かけこみ寺の各種相談
 - 中小企業等の海外出願助成
- P.5 3. 地域資源を活用した事業支援
- 農商工連携を活用した事業支援
 - 小さな元気企業の応援



- P.5 3. 販路の開拓支援
- 受発注取引のあっせん・紹介
 - 商談会の実施
 - 販路開拓の挑戦支援
 - 大都市圏への販路開拓支援
- P.5 4. 情報化の支援
- デジタル初心者に対する支援
 - メルマガ・DVD・図書等による情報提供

- P.6 5. 産学官連携の推進
- 成長産業分野への取組み
 - 企業におけるデジタル化の推進
 - アルミ産業成長力強化戦略の推進
 - ヘルスケア産業育成創出の推進
- P.7 6. 新産業・新技術の創出支援
- 産学官オープンイノベーションの推進
 - ものづくり研究開発支援
 - 成長型中小企業等研究開発支援



P.8 7. 富山県ものづくり研究開発センター



- P.9 8. アジア経済交流の推進
- アジア地域の経済・貿易情報の収集・提供等
 - 各種セミナーの開催
- P.9 9. 海外展開相談窓口の設置
- アドバイザーの配置
- P.10 10. 海外市場開拓の支援
- 海外の国際展示会への出展支援
 - 海外現地での販路開拓支援
 - 海外販路開拓商談会の開催
- P.10 11. 富山県ものづくり総合見本市の開催



成長（飛翔）



Toyama New Industry Organization

中小企業支援センター

創業・ベンチャーへの挑戦を応援し企業の経営革新を支援

1. 起業家・ベンチャー企業等の支援

創業等への支援

● スモールビジネス・コミュニティビジネスでの創業チャレンジ支援

創業予定者及び創業して3年未満の事業者からビジネスプランを募集し、新規性・独自性のある計画または地域の活性化に貢献する計画に対して、創業時の初期経費の一部を助成します。

助成率	1/2
助成限度額	100万円

● UIターン者に対する創業チャレンジ支援

富山県外から移住し、社会的事業に取り組む計画に対して、創業時の初期経費の一部を助成します。また、起業支援事業に採択された方には、最大で100万円の移住支援金が支給されます。

○ 起業支援金

助成率	1/2
助成限度額	200万円

○ 移住支援金

移住前の在住地または勤務地	東京23区内	その他地域
金額	世帯100万円 単身 60万円	世帯50万円 単身30万円
申請先	各市町村窓口	富山県新世紀産業機構

● 起業セミナーの開催

年1回、若者・女性・シニアの創業予定者、創業者を対象に起業セミナーを開催しています。



■ 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド

株式や社債の引き受けによる長期低利の資金提供を行います。



富山県創業支援センター／創業・移住促進住宅 SCOP TOYAMA(スコプトヤマ)

CASE 1

有限会社桂樹舎

吉田 泰樹社長

▶ P.5 ● 小さな元気企業応援事業

▶ P.10 ● 海外バイヤー招へい商談会(現海外販路開拓商談会)

越中八尾の和紙製品で世界の市場をうかがう

従来の民芸品の枠にとどまらず、インテリアや日用雑貨の和紙製品を開発し、海外の市場もうかがい始めた同社。「小さな元気企業応援事業」(平成28年)の採択を受けてイタリア・ミラノの「トリエンナーレ国際展」に出展した。また「海外バイヤー招へい商談会」(平成28、30年)に参加して、アジアのバイヤーへのアプローチも図った。

「いずれの商談でも素材の和紙は高い評価を得ましたが、和柄のデザインが受け入れられず、成約には至りませんでした」と吉田社長は振り返るが、デザインの改良を進めていくと、6年後の令和4年にミラノのショップからオーダーが入り、「あの時のご縁かも」と懐かしむのだった。

そして令和2年度にはふたたび「小さな元気企業応援事業」の支援を受けて、ハンドメイドのインテリア用品等を専門的に扱う通販サイト「Creema」に桂樹舎のコーナーを設けたところ、令和4年には月間売り上げ上位に、数回、ランキングされるようになったという。



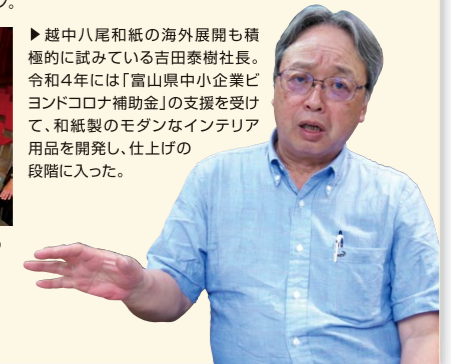
▲同社の人気商品の鯉のぼりとクッション。



▶ 越中八尾和紙の海外展開も積極的に試みている吉田泰樹社長。令和4年には「富山県中小企業ビヨンドコロナ補助金」の支援を受けて、和紙製のモダンなインテリア用品を開発し、仕上げの段階に入った。



▲「ミラノトリエンナーレ国際展」での桂樹舎製品のPRの様子。



2. 経営の革新・活性化支援

■ 専門家の派遣

高度で専門的な課題に対して、経営、技術、情報化など多様な分野の専門家を派遣し、確かな診断と助言を行います。

◎ 派遣費用／1回あたり3万円(事業主1/3負担)

■ よろず支援拠点の設置

「富山県よろず支援拠点」では、各分野の専門家であるコーディネーターが、事業者の相談に応じ、経営課題を分析、課題解決に向けた総合的・先進的経営アドバイスを行います。また、各支援機関との連携、課題ごとの適切なチーム支援など、環境の変化や事業の成長段階に応じた支援を継続的にを行います。

総合相談窓口 (ワンストップサービス)	コーディネーター
	・ 中小企業診断士 ・ 税理士 ・ ITコーディネータ 等

■ 中小企業の収益力改善、事業再生支援

中小企業活性化協議会は、金融機関・民間専門家等と連携し、中小企業の収益力改善支援、事業再生支援及び再チャレンジ支援を行う、言わば財政的安定をサポートする地域総合病院です。財務内容で、症状の重い方、軽い方から健康診断まで、豊富な専門知識と経験を持つ

た常駐スタッフが幅広く対応します。また、国が認定する土業等専門家(認定経営革新等支援機関)の支援を受けて経営改善計画等を策定する場合、専門家に対する支払費用の一部を協議会が負担します。

■ 事業承継・引継ぎ支援

富山県事業承継・引継ぎ支援センターは、国が設置する公的相談窓口です。親族内や従業員への承継も、第三者への引継ぎも、中小企業の事業承継に関するあらゆるご相談に、豊富な専門知識と経験を持った常駐スタッフが幅広く対応します。また、「富山県事業承継ネットワーク」を組織し、県内の商工団体、金融機関、土業等専門家の民間支援機関や、国、県、市町村等の公的支援機関が連携し、切れ目のない支援を実施する体制を構築しています。

■ 下請かけこみ寺の各種相談

中小企業からの取引に関する様々な悩み、相談に親身になって対応します。また、紛争解決の迅速・簡便な手段としてADR手続きを行います。

■ 中小企業等の海外出願助成

県内の中小企業等が海外へ特許等を出願する場合、その出願経費の一部を助成します。

	助成率
特許出願	1/2以内(上限150万円)
商標・実用新案・意匠登録出願	1/2以内(上限60万円)
冒認対策商標出願	1/2以内(上限30万円)

地域資源を活用した事業支援
(とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)が富山県の指定する地域資源(産地の技術や農林水産、観光資源)を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴って行う販路開拓事業に対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	300万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

農工商連携を活用した事業支援
(とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者またはNPO等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴う販路開拓事業に対し助成します。

助成率	2/3
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	200万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

小さな元気企業の応援
(とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内小規模企業者(グループ含む)の商品開発や販路開拓等の取組みに対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	50万円 (県外の販路開拓経費については、25万円※)

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。



3. 販路の開拓支援

受発注取引のあっせん・紹介

県内中小企業の受注機会を増やすため、県内外企業の発注情報の収集・提供をしています。

商談会の実施

東京・大阪・名古屋地区で広域商談会を開催しています。

販路開拓の挑戦支援
(とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の展示会や見本市への出展、海外の市場調査・広報に関する活動等の販路開拓事業に対し助成します。

	県外市場開拓	国外市場開拓
助成率	1/3	1/3
助成期間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	25万円	50万円

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。県外分及び国外分の両方で事業を実施する場合の上限額は50万円。

大都市圏への販路開拓支援

大都市圏の企業へ自社製品を売り込みたい県内中小企業に対して、大手商社OBのマネージャーが販路開拓を支援します。

4. 情報化の支援

デジタル初心者に対する支援

デジタルツールやDXに関する初心者向けの講座を開催します。

メルマガ・DVD・図書等による情報提供

メルマガやSNS(X、Facebook等)において、中小企業者に役立つ助成金やセミナーなどの情報を配信しています。

また、機構内には経営関連の図書や雑誌・新聞等の資料、社員教育・繁盛店情報など企業に役立つDVD等を多数取り揃えております。DVDや図書等は自由に閲覧・視聴でき、無料貸し出しサービスもっています。



図書ライブラリ



機構HPもリニューアルし、より必要な情報にアクセスしやすくなりました。



イノベーション推進センター

産学官の連携とイノベーションの推進による
富山ならではの新産業の育成・創出

5. 産学官連携の推進

成長産業分野への取組み

「グリーン(再生可能エネルギー、資源循環等)」、「モビリティ(次世代自動車等)」、「デジタル技術基盤(ロボット等)」の成長産業分野への県内ものづくり関連企業の取組みを進めるため、技術セミナー、少人数での研修や先進地視察等の研究会活動で最新の情報提供や情報交換の場を提供し、ネットワーク形成を図ります。また、サーキュラーエコノミー(特に循環型ものづくり)についても取組みます。



企業におけるデジタル化の推進

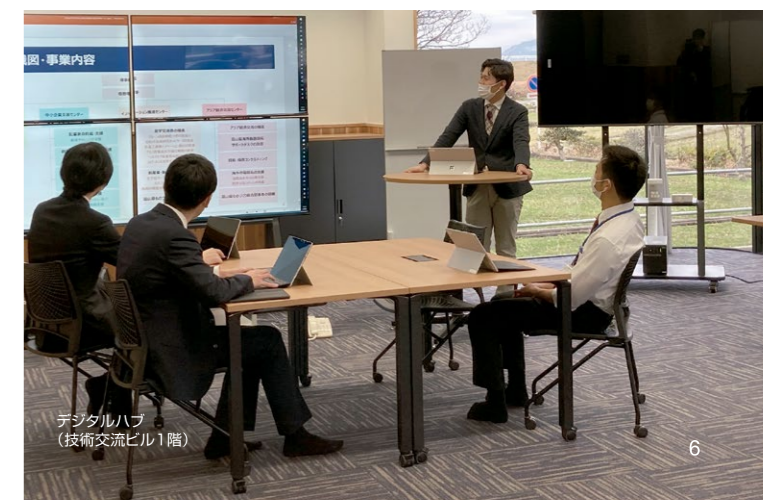
IoT等、デジタル技術の初期導入に関する相談窓口を設け、総合的な対応を行います。企業での出前講座や指導者派遣を通して、県内企業のデジタル化推進のための課題解決に向けた提案から実証試験までを伴走支援します。

アルミ産業成長力強化戦略の推進

アルミ産業の振興に向けて、アルミのグリーン化に関する産学官連携研究開発への支援や研究会活動、県内外学生のインターンシップ等の人材育成を行っています。

ヘルスケア産業育成創出の推進

健康・医療・介護等に係わるヘルスケアに関する研究会を設置し、セミナー開催、コーディネーターによるマッチング活動、ヘルスケア製品開発、展示会出展等の支援をします。



デジタルハブ
(技術交流ビル1階)

6. 新産業・新技術の創出支援

産学官オープンイノベーションの推進

グリーン、モビリティ、デジタル技術基盤等の成長産業分野において、産学官グループから研究開発テーマを公募し、新商品・新技術創出に結びつく研究開発を支援します。

[重点支援分野]

再生可能エネルギー、水素・アンモニア、蓄電池、カーボンサイクル・マテリアル、資源循環、次世代自動車

	単独企業枠	複数企業枠
助成率	2/3*	
助成期間	最長3箇年度	
助成限度額	500万円/年	1,000万円/年

*ただし、県内の大学・公設試等との共同研究開発経費は10/10。

[重点支援分野以外]

助成率	2/3*	
助成期間	最長2箇年度	
助成限度額	300万円/年	

*ただし、県内の大学・公設試等との共同研究開発経費は10/10。

ものづくり研究開発支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取り組みに対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	200万円

*ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

成長型中小企業等研究開発支援

特定ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発について、中小企業等及び地域の大学等との研究機関等が連携して行う取り組みを支援する事業*に関し事業管理機関として支援します。
*本事業は経済産業省が実施する事業です。

助成率	(1)中小企業等:2/3以内 (2)大学・公設試等:定額
助成期間	2年度又は3年度
助成限度額	通常枠:単年度あたり4,500万円以下 2年間合計で7,500万円以下 3年間合計で9,750万円以下

7. 富山県ものづくり研究開発センター

富山県ものづくり研究開発センターの概要

センターは富山県産業技術研究開発センターと新世紀産業機構が共同で運営しています。

10m法の電波暗室、最先端設備等設置スペースであるデジタルものづくりラボ、高機能素材ラボ、CNF製品実証試作ラボ、製品機能・環境負荷評価ラボ、オープンイノベーション・ハブと、研究開発スペースである開発支援棟で構成されています。

最先端設備の開放

- 企業や大学に広く開放します。
- 最先端設備は利用者自らが操作することができます。また基本操作や高度に利用するための技術講習を行います。

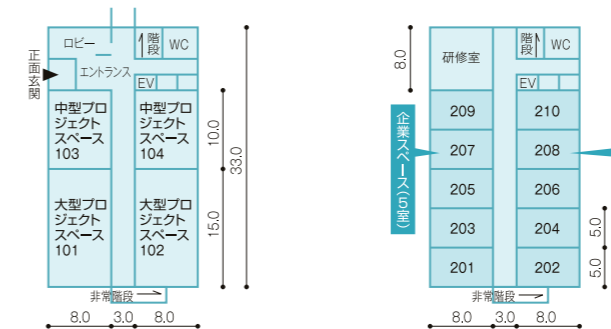
実践的なものづくり人材の育成

- 実践的で高度な知識を有する人材育成のため、長期インターンシップの受け入れや、人材育成講習会を実施します。
- 共同研究方式による企業の若手技術者の育成に取り組みます。

開発支援棟の研究スペース

カードキーシステムにより入居者は24時間利用できます。

	[1階] プロジェクトスペース		[2階] 企業スペース	
使用料金	80㎡(2室) 月額 184,300円	120㎡(2室) 月額 276,500円	40㎡(10室) 月額 92,100円	



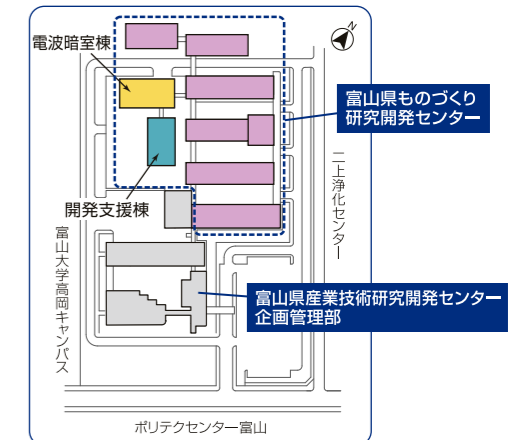
交通アクセス

- 車の場合**
 - 新高岡駅から約20分、高岡駅から約15分
 - 能越自動車道 高岡北インターから約10分
- バスの場合**
 - 新高岡駅前発 加越能バス「城光寺運動公園(富大高岡)」、乗車約30分「富大高岡キャンパス」下車 徒歩3分
 - 高岡駅前発 加越能バス「城光寺運動公園(富大高岡)」、乗車約15分「富大高岡キャンパス」下車 徒歩3分
- 路面電車の場合**
 - 高岡駅発 万葉線、乗車約20分「米島口」下車 徒歩約20分



電波暗室(10m法、小型)／外部からの電磁波の影響を受けず、また、外部機器に影響を与えない電氣的に隔離された部屋。

アクセス



高岡市二上町122
(富山県産業技術研究開発センター敷地内)
TEL.0766-50-8280 FAX.0766-50-8283

CASE 2

北陸テクノ株式会社 朝井 幸司 社長

- ▶ P.5 ● 農商工連携ファンド事業
- ▶ P.7 ● 戦略的基盤技術高度化支援事業(成長型中小企業等研究開発支援事業)

もみ殻処理炉を独自に開発 抽出するシリカの利活用も模索

射水市では毎年約6000tのもみ殻が排出され、1t当たり1万円強のコストをかけて産業廃棄物として処理されてきたが、射水市、JAいみず野、北陸テクノが連携してもみ殻の利活用を模索。試行錯誤の末、「焼却プラント内の温度制御がポイントと突き止め」(朝井社長)、平成30年にはJAいみず野のカントリーエレベーター脇にプラントを設置。「農商工連携ファンド事業」の採択を受けて、もみ殻から生成される非晶質シリカの販路開拓に取り組んだ。

そして翌年には、当機構の支援を受けて経済産業省の「戦略的基盤技術高度化支援事業」に応募し、「もみ殻処理炉の高性能化と建築資材用原料の開発」にチャレンジ。シリカの安定的な量産とシリカを混入したジオポリマーコンクリートを住宅の断熱材として利用できないかと研究を重ねた。

その結果、「800度弱の温度で30分燃やし、その後400度で1時間蒸らすと質のよいシリカができることがわかり」(木倉崇専務)、プラントの改良も進めたのだった。



▲農業者のもみ殻やわらの野焼きは例外的に認められているが、煙りや臭いがきつところから実際には少なくなっている。



▲「戦略的基盤技術高度化支援事業」の採択を受けて改良された、同社のもみ殻処理炉。



▶「今後は、シリカの化粧品などへの応用も検討したい」と語る朝井幸司社長。



アジア経済交流センター

アジアをはじめ世界に羽ばたく企業を支援

8. アジア経済交流の推進

アジア地域の経済・貿易情報の収集・提供等

アジア地域における貿易・投資等の経済活動を促進するため、当該地域の情報を収集し、刊物やウェブサイト等を通じて提供します。

<https://www.near21.jp/>

ホームページでも公開



各種セミナーの開催

県内企業向けに、外部から専門家をお招きして海外情勢や、販路拡大に役立つ情報についてのセミナーを開催しています。セミナー講師の派遣も実施しています。



9. 海外展開相談窓口の設置

アドバイザーの配置

海外経験が豊富なアドバイザーを配置し「富山県海外ビジネスサポートデスク」と連携を取りながら、アジア地域を中心とする海外販路開拓や海外進出に挑む県内企業の皆様のご相談に応じバックアップします。(事前予約制・無料)

貿易投資 アドバイザー	中国	藤野 文悟
	東南アジア	鎌田 慶昭
	ロシア	森岡 裕
	東南アジア	宮本 敏和
	中国	稲田 堅太郎

富山県海外ビジネスサポートデスク

- 富山県バンコクビジネスサポートデスク(北陸銀行バンコク駐在員事務所内)
23rd Floor Unit 2314, Bhiraj Tower at EmQuatier, 689 Sukhumvit Road, North Klongton, Wattana, Bangkok 10110, Thailand
- 富山県台北ビジネスサポートデスク(ジェック経営コンサルタント台北事務所内)
台北市信義区信義路五段5號4樓4B14室
- 富山県ホーチミンビジネスサポートデスク(北陸銀行ホーチミン駐在員事務所内)
Suite 1709, 17th Floor, Saigon Tower, 29 Le Duan Street, Ben Nghe Ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam
- 富山県ハノイビジネスサポートデスク(ベトナム計画投資省外国投資庁内)
Foreign Investment Agency, Ministry of Planning and Investment 6B, Hoang Dieu, Ba Dinh, Hanoi City, Vietnam

10. 海外市場開拓の支援

海外の国際展示会への出展支援

海外の展示会への出展支援を行い、県内中小企業の海外販路開拓をサポートします。展示会に参加することで、新規取引先の開拓だけでなく、自社製品の現地での反応を確認することができます。

海外現地での販路開拓支援

海外現地での県産品レストランコラボフェアやテストマーケティング、現地バイヤーとの商談会等を実施しています。



○2024年度予定

オーストラリア県産品プロモーション事業

富山県産食材×インドネシアレストランコラボフェア事業

海外販路開拓商談会の開催

海外に商流をもつバイヤーを招へいた商談会を開催し、県内中小企業の商品・技術を広くアピールします。



11. 富山県ものづくり総合見本市の開催

国内外のものづくり技術や製品を幅広く展示し、経済・ビジネス交流の拡大を図るため、富山県や産業団体と協力して、富山県ものづくり総合見本市を隔年開催しています。

○直近の開催実績

名称	T-Messe 2023 富山県ものづくり総合見本市
会期	2023年10月26日(木)~10月28日(土)
会場	富山産業展示館(テクノホール)
主催	富山県ものづくり総合見本市実行委員会
参加国・地域	9か国(中国、アメリカ、タイ、インドネシア等)
対象分野	工作・産業機械、自動車関連、精密機械、電子・電機、 鋳造・金型、金属加工品、プラスチック、アルミ等

CASE 3

株式会社ハリタ冷蔵

鍼田 隼平社長

魚津の漁業、水産加工業を元気に 海外の市場から刺激を受けて

「富山湾産のカニやブリを海外へ」。同社の鍼田社長は平成の終わり頃から漠然と考えていたのだが、令和2年度の「海外バイヤー招へい商談会」に参加して、はっきりと意識し出した。そこでバイヤーから商品の品数を増やしたらよいとアドバイスを受け、昆布じめや塩麹漬などを開発。本社横の小売店やECサイトで販売してきた。

そして令和5年、品ぞろえが豊富になったところで「富山県産食材×ジャカルタ市内レストランコラボフェア」に参加。現地の日本食レストランで、メニューに商品を用いてもらって消費者の反応を確かめつつ販路開拓を試みようとしたのだ。商談会には現地の飲食業界に詳しい方にコーディネーターとして加わっていただき、アドバイスもいただいた。

鍼田社長は、自社商品の他に氷見の寒ブリなども紹介したフェアを振り返り、「バイヤーの生の声を聞けてよかった。今は吉報を待っているところ」と期待を持って語った。

- ▶ P.10 ● 海外バイヤー招へい商談会(現海外販路開拓商談会)
- 海外現地での販路開拓支援

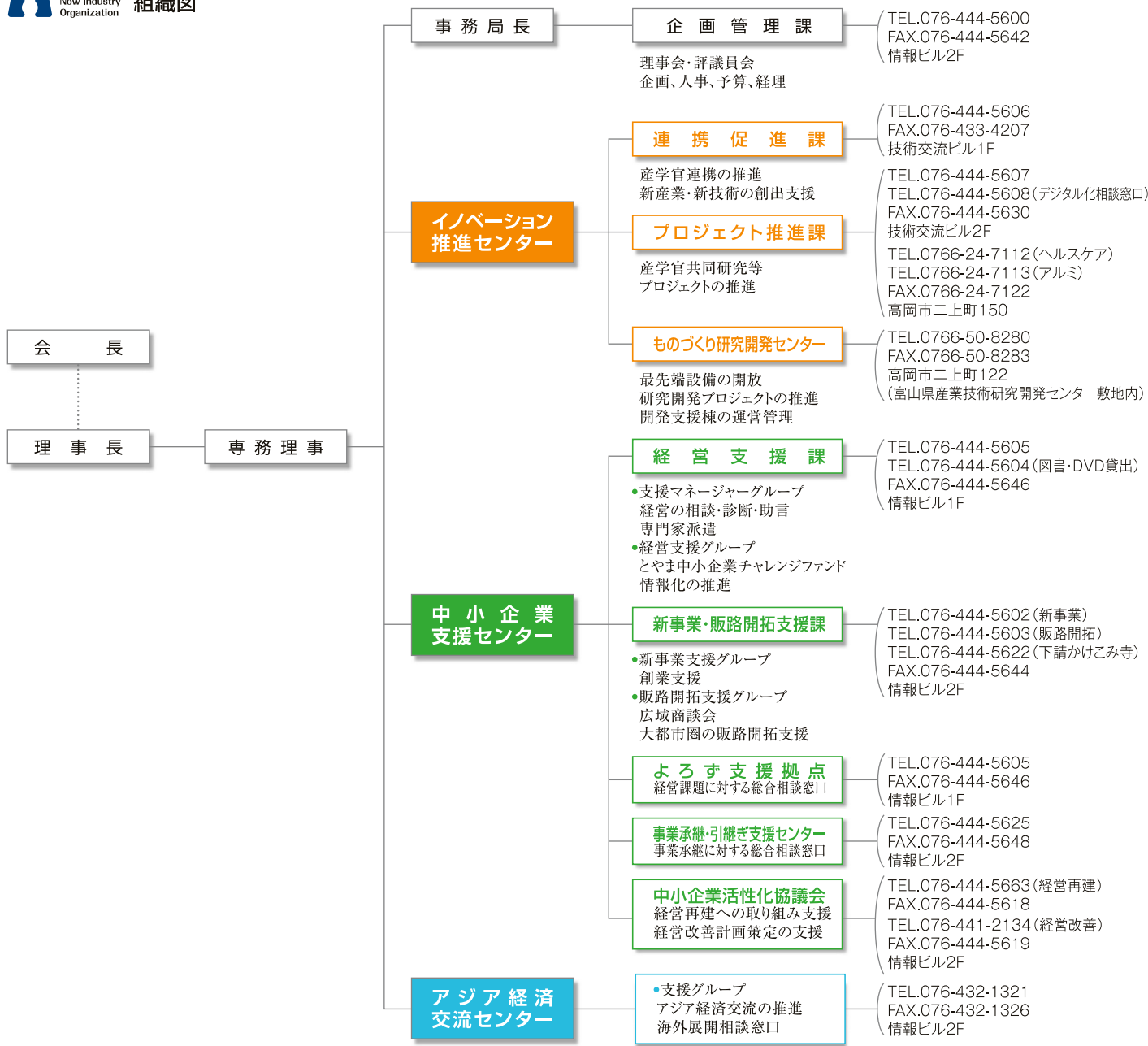


▲ハリタ冷蔵の人気商品の一つ、紅ズワイガニ(ボイル)と塩麹漬。



▲ジャカルタでの商談会の様子。

▶ 海外の市場から刺激を受けて、魚津の漁業、水産加工業に活気をもたらしたいと事業展開を試みる鍼田隼平社長。



交通案内

- JR富山駅から市電で10分、トヨタモビリティ富山Gスクエア五福前(五福末広町)駅下車、徒歩10分
- JR富山駅よりバスで小杉・高岡方面行乗車、五福末広町にて下車、徒歩10分
- 北陸自動車道富山インターより車で約20分
- 北陸自動車道富山西インターより車で約15分
- 富山空港より車で約15分



(A) 拡大図

